

令和6年度 第1回吉田支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和6年8月1日 14時～15時50分
場 所	吉田支所2階大会議室
出席者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会次第	<p>○委嘱状交付</p> <p>○協議事項</p> <p>(1)「地域と共に創るまちづくりプラン」(2期)について</p> <p>①第1期プラン(5～6年度)の振り返り</p> <p>②第2期プラン(7～9年度)の骨子</p> <p>(2)共創によるまちづくりについて</p>
主な意見等	<p>1「地域と共に創るまちづくりプラン」(2期)について</p> <p>①第1期プラン(5～6年度)の振り返り</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○ イベント情報は、幼稚園の掲示板など子どもが多く集まる場所でキャッチできるといい。</p> <p>○ 川イベントで出店したブースでは、子ども一人一人に時間をかけて接することができ、人数がちょうど良かった。親子の交流のきっかけにもなり良かったが、吉田で実施するので吉田の子ども達にもう少し来てほしい。</p> <p>○ 田んぼイベントについて、子どもが通う小学校を借りて実施しているので、イベント後の校庭の状態や、スタッフの行動など最後まで気をつけてほしい。地元を使っているのだから、気持ちよく返してあげないとそこを貸したくなくなる。</p> <p>○ 熱中症対策は水分だけでなく、子ども達だけでも1人1個ずつ塩分を摂取できるものを配ってもいい。</p> <p>○ イベント当選者が当日来られなくて枠が空いたら、当日来ている通りがけの子ども参加も受け入れてはどうか。</p> <p>②第2期プラン(7～9年度)の骨子</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○ 定住の促進で、週末体験移住とかで空いている市営住宅を利用できないのか。せっかくイベントをするならそこに宿泊してもらって、地域の魅力を知ってもらいたい。</p> <p>○ 町内会の存続をどうするか考えている地域がある中で、地域主体でやっていけるかどうかも含めて、プランややり方を考えていただきたい。</p> <p>2 共創によるまちづくりについて</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○ 各コミュニティや学校、保護者、商工会が一つの組織に入り、単体で活動している5つのコミュニティが一体的に活動すると面白い。各企業から協賛をもらえるといい。</p> <p>3 その他</p> <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <p>○ 田んぼイベントでの吉田クイズはすごくいいアイデアだが、吉田のマニアックなもの、吉田に住んでいないと知らないことをもっと問題にしてほしい。</p> <p>○ 吉田の飲食店、店舗、観光地の紹介がその場でできれば、もっと吉田のことを知ってもらう機会になったと思う。</p> <p>○ 共創事業で地域の課題を全て解決できるわけではないが、「子どもの笑い声響く吉田のまちづくり」にしっかり取り組むことで、他の課題が少しずつ解決していくと思う。</p>

○ これから先、本当にその校区だけで何かしらを考えていくのは限界がきていて、新たに何か吉田全体でする取り組みを1つでもしていかないと、この状況は吉田全体で進んでいくと思う。新たに吉田地域全体で1つのイベントができれば、吉田地域が変わっていくと思うので、ぜひ皆さんで知恵を出しながらやっていけたらと思う。